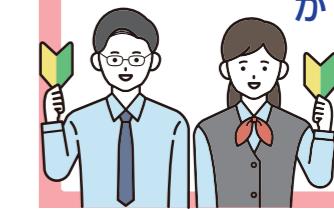


よつひそー・輝く地元企業へ

コロナ禍を経験し柔軟性が高い新入社員が

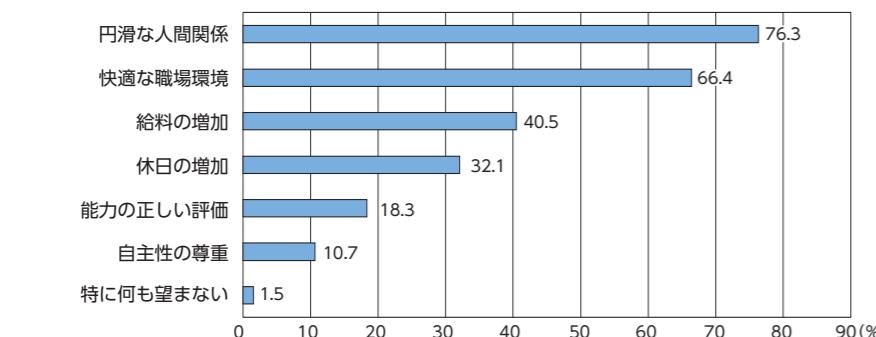
企業に求めるのは

「円滑な人間関係」と  
「快適な職場環境」



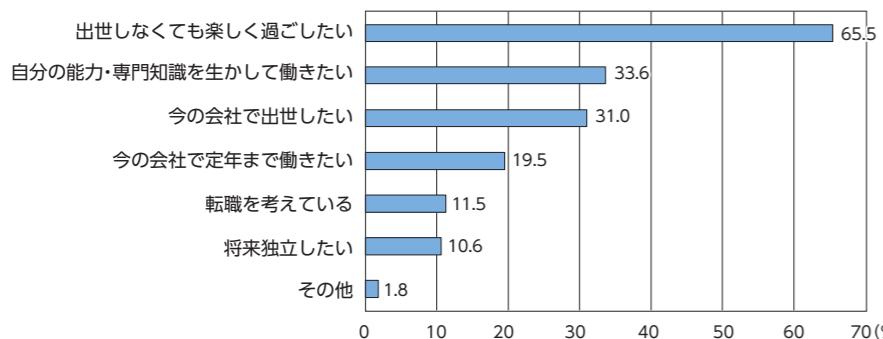
## 円滑な人間関係で仕事がしたい！

図2 会社に望むこと(複数回答)



## 出世しなくても能力を生かして楽しく働きたい！

図3 今の会社での将来像(複数回答)



## 人生一度の初任給！ どう使う？

～貯金もしつつ、親への感謝も！～

1位 貯金	75名
2位 親にプレゼント、食事など	72名
3位 趣味、娯楽、旅行	57名
4位 奨学金、借金返済	18名

(複数回答)

表1 有名人に例えると(自由回答) (名)

1 大谷 翔平	18
2 ムロツヨシ	14
3 櫻井 翔	5
4 明石家さんま	4
5 阿部 寛	3
6 水卜 麻美	
芦田 愛菜	
志村 けん	
ヒロミ	
10 その他	56名

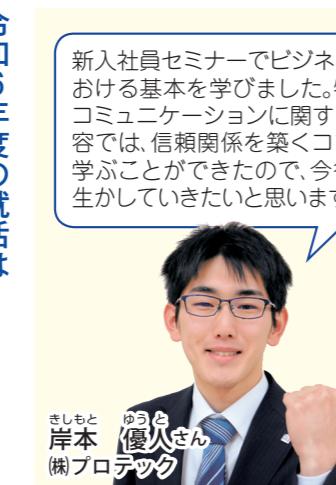
(各1)

有名人に例えると、大谷翔平選手(18名)がもっとも多く4年連続、続いてムロツヨシさん(14名)、櫻井翔さん(5名)などが挙げられた。(表1)

有名人に例えると、大谷翔平選手(18名)がもっとも多く4年連続、続いてムロツヨシさん(14名)、櫻井翔さん(5名)などが挙げられた。(表1)

## 参加者にインタビュー

令和6年度の就活は・・・  
引き続き企業の高い採用意欲が続く！



新入社員セミナーでビジネスにおける基本を学びました。特にコミュニケーションに関する内容では、信頼関係を築くコツを学ぶことができたので、今後につながっていきたいと思います。



セミナーで講師の方に教えていただいた、仕事をするうえでの心構えやビジネスマナー、敬語など、学んだことを生かして仕事に取り組みたいと思います。

## 2 会社に望むことは？ (複数回答)

「円滑な人間関係」100名(76.3%)、「快適な職場環境」87名(66.4%)、「給料の増加」53名(40.5%)、「休日の増加」42名(32.1%)を望む声が多い。(図2)

## 3 自分の将来像をどのように描いていますか？ (複数回答)

「出世しなくても楽しく過ごしたい」74名(65.5%)がもっとも多く、「自分の能力・専門知識を生かして働きたい」38名(33.6%)、「今の会社で出世したい」35名(31.0%)、「今の会社で定年まで働きたい」22名(19.5%)と続く。

## 4 理想の上司を有名人に例えると？ (自由回答)

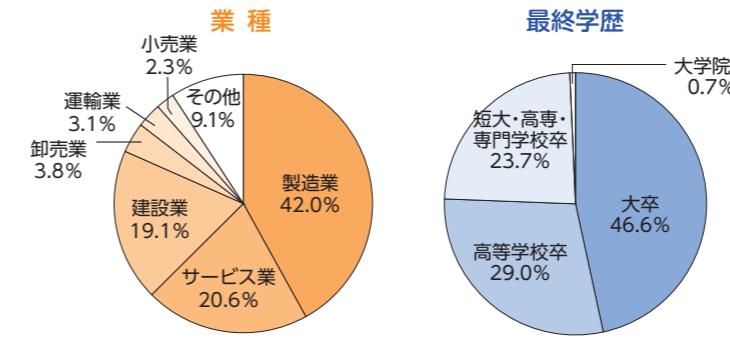
有名人に例えると、大谷翔平選手(18名)がもっとも多く4年連続、続いてムロツヨシさん(14名)、櫻井翔さん(5名)などが挙げられた。(表1)

## 令和7年度 福山商工会議所 新入社員アンケート調査

福山商工会議所では、「新入社員セミナー」に参加された皆さんにご協力いただき、今年度どのような意識を持って就職したかをまとめました。

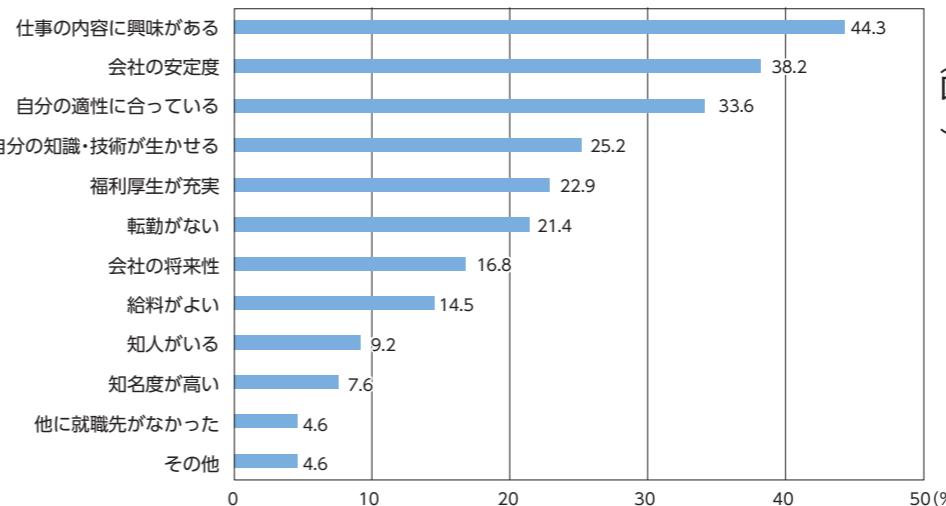
### 調査概要

- 調査日時 令和7年4月3日(木)・4日(火)
- 調査対象 「新入社員セミナー2025」参加者134名(主催:福山商工会議所)
- 調査方法 無記名アンケート方式
- 有効回答 131名(男83名、女48名)
- 平均年齢 20.1歳(18~27歳)



## 興味のある仕事を安定した会社で続けたい！

図1 今の会社を選んだ理由(複数回答)



1 今会社を選んだ理由は  
なんですか？

(複数回答)

「仕事の内容に興味がある」58名(44.3%)がもっとも多く、「会社の安定度」50名(38.2%)、「自分の適性に合っている」30名(33.6%)、「自分の知識・技術が生かせる」33名(25.2%)と続く。(図1)

令和7年度新入社員は自分の未来は自分で築く！

「変化を呼び込む

新紙幣タイプ」



今年の大卒新入社員の多くは平成14(2002)年度生まれ。将棋棋士の藤井聰太、歌手のAdoなどがいる。

今年の新入社員は、高校時代からコロナ禍を経験し、オンラインと対面の両方に適応してきた柔軟性が特徴。インターネット・ショッピングを通じた早期選考や就活の多様化にも対応し、成長意欲や基本的な能力の高さが評価されている。

一方で、失敗を避ける傾向があり、配属や職場環境への関心が高い点も見られる。個性を理解し、興味・関心と企業の目標を重ねた丁寧な育成が、活躍の鍵となる。

(出典:産労総合研究所)

（出典：リクルートワークス研究所・第41回ワーカス大卒求人倍率調査）

また、令和6年卒は約半数の企業で初任給の引き上げを行っていた。

令和6年度の就活は・・・  
引き続き企業の高い採用意欲が続く！

令和7年卒の大卒求人倍率は1.75倍と、令和6年卒の1.45ポイント上昇した。コロナ禍の終息により採用意欲が回復に向かう結果となり、令和7年卒はより採用意欲が高まっている。